

「日本を戦争させない国に！」今こそ賛同の輪を広げよう

平和憲法9条をこよなく愛す芸人9条の会よびかけ人

古今亭菊千代

kikuchiyo C

“オッペケペー”な政治家に“マックロケ”な世の中は“ああわからない”と笑い飛ばす

演歌師 岡大介

歌うことは、心の中で肩を組み、手をつなぐこと  
混声合唱組曲「こわしてはいけない」作曲家

指揮 池辺晋一郎 ピアノ 新井知子

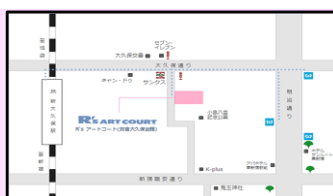
合唱 混声合唱組曲「こわしてはいけない」をうたう合唱団



2019.6.3(月)pm6:30 開場  
pm7:00 開演

労音大久保会館 R's アートコート

(東京都新宿区大久保 1-9-10/右図参照)



参加費 1,000 円

信長貴富作曲 門倉諛作詩  
混声合唱曲集

あれは風だったのですか(抜粋)

指揮 杉森俊幸 ピアノ 笹有理子

合唱 三多摩青年合唱団

# 戦争法に終止符を！ 落語と音楽のつとどい

戦争法に終止符を！音楽人・団体の会 企画 Vol.4

■主催／戦争法に終止符を！音楽人・団体の会 (事務局:〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36 ☎03-3200-0106)

■よびかけ人(アイウエオ順)／池辺晋一郎(作曲家)・井上鑑(キーボード奏者・アレンジャー・プロデューサー)・日下部吉彦(故・音楽評論家)・栗山文昭(合唱指揮者)・三枝成彰(作曲家)・新実徳英(作曲家)・藤井知昭(音楽学者)・普天間かおり(歌手)・湯川れい子(音楽評論家・作詞家)

# 「戦争法に終止符を! 音楽人・団体の会」 よびかけへの賛同願ひ

戦後最長の国会会期末95日間延長の末、安倍自公政権は去る9月19日未明参院本会議で、6割を超す『今国会での成立に反対』という国民の世論に背いて、憲法違反の戦争法案(安保関連法制)を採決し、強行成立させました。

戦後70年間、一度も戦争をしてこなかった私たちの国が、いま、その「かたち」や「ありよう」を大きく変えさせられようとしています。

戦後、日本国憲法9条のもとで歴代政権が禁じてきた集団的自衛権の行使が可能となり、自衛隊の活動を地球規模に拡大させるこの戦争法に対して圧倒的多数の憲法学者、歴代の法律をつくる側の内閣法制局長官、元最高裁判所長官を含むかつてない広範な人々から憲法違反という批判が集中しています。

安倍内閣は一切、国民の声に耳を傾けることなく、「数の暴力」で、“国会多数での議決こそが民主主義だ”と暴言。違憲立法を強行することは国民主権という日本国憲法が寄って立つ民主主義の根幹を破壊するものに他ありません。

この間、さまざまな分野で法案反対・廃案のアピールや一点共闘の呼びかけがなされてきました。そのような状況下で、「戦争法案」反対の一点で共同できる運動として、音楽に携わる人たち・団体で「戦争法案に終止符を! 音楽人・団体の会」が多くの賛同者のお力添えをいただき去る8月28日に発足いたしました。

よびかけに賛同する音楽関係者(団体)は12月10日現在で、約440人にのぼっています。戦争法は違憲の法律であり、今後とも安保関連法の発動を許さず、廃止をめざしてたたかいを続けていくことが現下の急務となっていることから、9月20日付で本会の名称「戦争法案に終止符を! 音楽人・団体の会」を「戦争法に終止符を! 音楽人・団体の会」に改称して、引き続き賛同の輪を広げていくことといたしました。

この会には本「戦争法に終止符を! 音楽人・団体の会」よびかけにご賛同いただける方であればどなたでも参加していただくことができます。現在、日本国内多くの音楽家、音楽関係者、プロ・アマ問わず音楽を愛する皆さんに賛同を呼びかけています。

ひとり一人の心の中に警鐘を鳴らす心の訪問者としての音楽を全国で高らかに鳴り響かせましょう。日本国民にとって、ひとり一人が平和に生きる権利を守り抜くためにも「戦争をさせない」世論を広げる運動へのご協力と本会へのご賛同を心よりよびかけます。

2015年10月吉日

「戦争法案に終止符を! 音楽人・団体の会」よびかけ人(アイウエオ順)

池辺晋一郎(作曲家) 井上鑑(キーボード奏者・アレンジャー・プロデューサー) 日下部吉彦(故・音楽評論家)  
栗山文昭(合唱指揮者) 三枝成彰(作曲家) 新実徳英(作曲家) 藤井知昭(音楽学者)  
普天間かおり(歌手) 湯川れい子(音楽評論家・作詞家)

## ご賛同のお願い

私たちは、戦争への道を突き進む安倍内閣の暴走を阻止し、「戦争法案」反対の一点で共同できる運動として、音楽に携わる人たち・団体で「戦争法案に終止符を! 音楽人・団体の会」を全国的に立ち上げることといたしました。この会には上記の「よびかけ」にご賛同いただける方であればどなたでもご参加いただけます。

一人でも多くの音楽を愛する方々・団体の賛同を心よりお願い申し上げます。

■賛同していただける場合は下記まで①氏名②住所③連絡先④ジャンル⑤お名前のご公表の有無等をご記入のうえ、FAXまたはメール等でご返事いただければ幸いです。

「会」のHPからもお申込みいただけます。Web Site <http://utagoenet.com/ongakujin>

《送り先》FAX:03-3200-0193 「戦争法に終止符を! 音楽人・団体の会」事務局  
E-Mail [ongakujin@utago.gr.jp](mailto:ongakujin@utago.gr.jp)

■「会」への賛同案内郵送費のほか円滑な運営のための賛同金にご協力ください。  
※賛同金にご協力いただける場合は、賛同個人1口1,000円、団体1口3,000円を  
めどに何卒お願い申し上げます。※入会の条件ではありません。

〈振込先〉戦争法に終止符を! 音楽人・団体の会

(ゆうちょ銀行からの送金) 記号:10280 番号:91577331

(その他金融機関からの送金) 店番:〇二八 普通 口座:9157733



池辺晋一郎(作曲家)

1943年水戸市生。71年東京芸大大学院修了。66年日本音楽コンクール1位。同年音楽之友社室内楽作曲懸賞1位。68年音楽之友社作曲賞。以後ザルツブルクTVオペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞3度、国際エミー賞、芸術祭優秀賞4度、尾高賞3度、毎日映画コンクール音楽賞3度、日本アカデミー賞優秀音楽賞9度受賞。04年、紫綬褒章を受章。18年、文化功労者として顕彰される。主要作品:交響曲No.1~10、オペラ「てかがみ」「高野聖」他。映画「影武者」「飢岳・点の記」、TV「濁つくし」「元祿繚乱」他。演劇音楽は約500本を担当。著書多数。現在、東京音楽大学名誉教授、東京オペラシティ・ミュージックディレクター、みなとみらいホールの館長をつとめる。09年3月まで13年間NHK-TV「N響アワー」出演。15年4月よりNHK-FM「N響 ザ・レジェンド」の解説を担当。

## 三多摩青年合唱団

東日本大震災以降、被災地を歌で励ます街頭活動や東北での継続的な演奏等を行っている。独自の復興支援演奏会は昨年で10回目。2014年は合唱のための6つのソング「ワクワク」(信長貴富作曲)を、戦後70年にあたる2015年には女性詩人のことばで戦争を問う新作「八月の願い」(寺嶋陸也作曲)を委嘱初演。被災者軽視と戦争ができる国作り共通するもの、それに対する怒りが活動の原点になっている。



古今亭菊千代(落語家)

昭和59年、古今亭円菊 門下に入門、平成5年に先輩の三遊亭歌の多師と共に江戸では初となる女性真打に昇進。以降、本来の寄席やホール、

各落語会の出演のほか、手話と一緒に楽しむ落語、朝鮮・韓国語での落語、新作、自作品、エッセイ、また、南米など海外の日系の方々の前でも多数口演。東京拘置所では篤志面接委員理事として受刑者対象に話し方教室、各地矯正施設での訪問演芸で全国制覇を目指す。平和憲法9条をこよなく愛し、9の紋の羽織、着物を着てメッセージを発信、平成27年旗揚げの「芸人9条の会」呼びかけ人。



畑大介(カンカラ三線・演歌師)

昭和53年8月13日生まれ  
東京都出身

明治大正演歌、昭和歌謡をうたうカンカラ三線・演歌師。

特に演歌師・添田唾蛸坊(あぜんぼう)・知道(ともみち)親子をうたっていることでNHKや新聞各社など各メディアから注目を集める。都内を中心に演芸場、流し、祭り、イベント出演など全国で活動中。年間ステージ数は350を超える。日本の古き良き曲と唄声を今に伝えるべくうたう。